令和3年度　環境で地方を元気にする
地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業
キックオフミーティング 発表資料

活動団体の本事業への関わり

今年度より“環境整備“に取組む	
昨年度から引き続き“環境整備“に取組む	✓
昨年度までの“環境整備“を経て、今年度より事業化に取組む	
昨年度までの“環境整備“と“支援チーム派遣（事業化支援）”を受けて引き続き今年度事業化に取組む	

活動団体名：一般社団法人ゼロエミやまなし

活動地域　：山梨県北杜市

活動におけるテーマ・キャッチコピー

『持続可能でウェルビーイングな2050年CO2ゼロやまなしの実現』

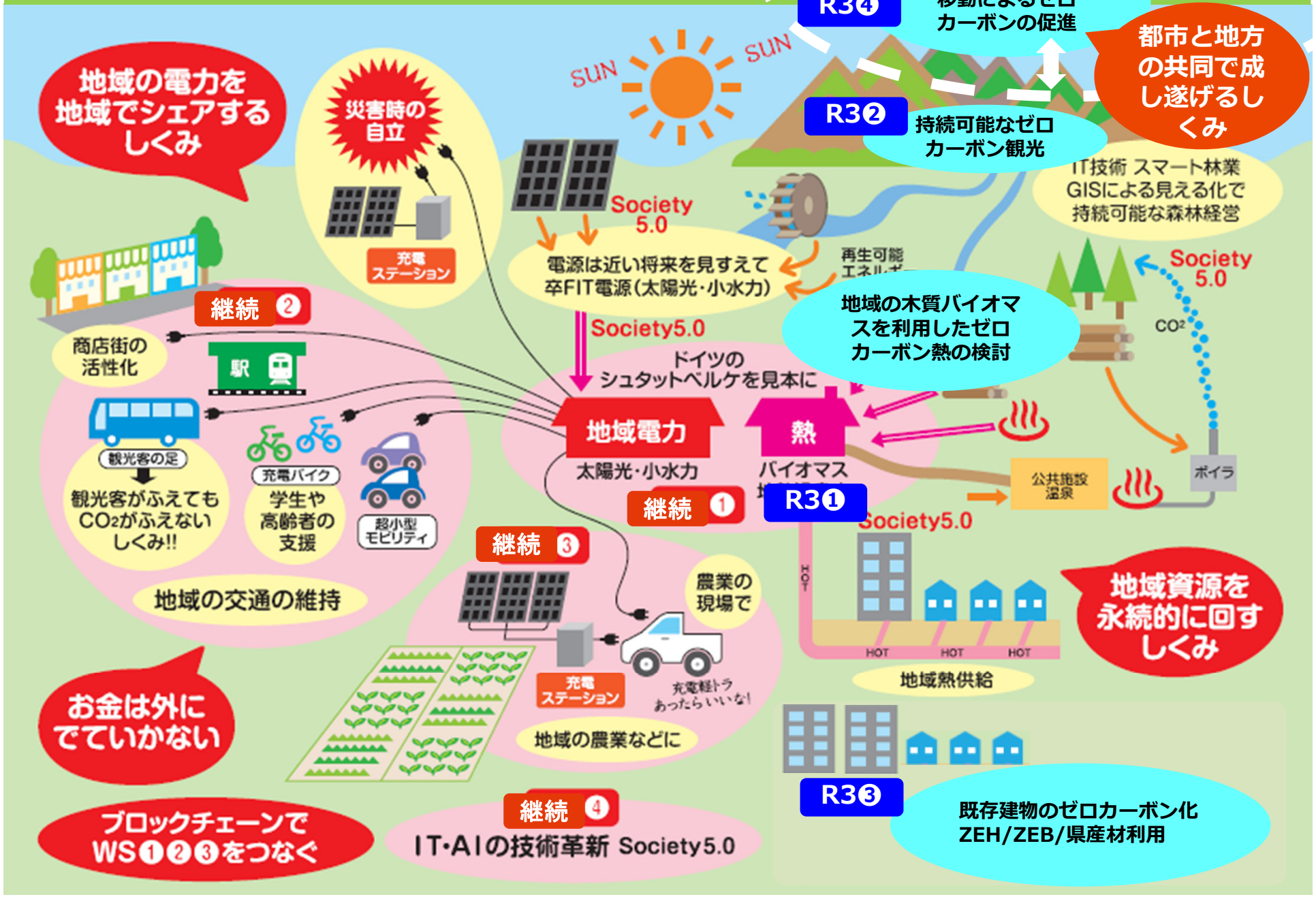
活動団体紹介

　ゼロエミやまなしは、団体の目的に賛同する　気候変動対策・エネルギー対策・持続可能な社会づくり等に取り組む研究機関、企業、団体、ＮＰＯ、行政、自治体、個人等の専門家や技術者によって構成される総合的で横断的な団体です。

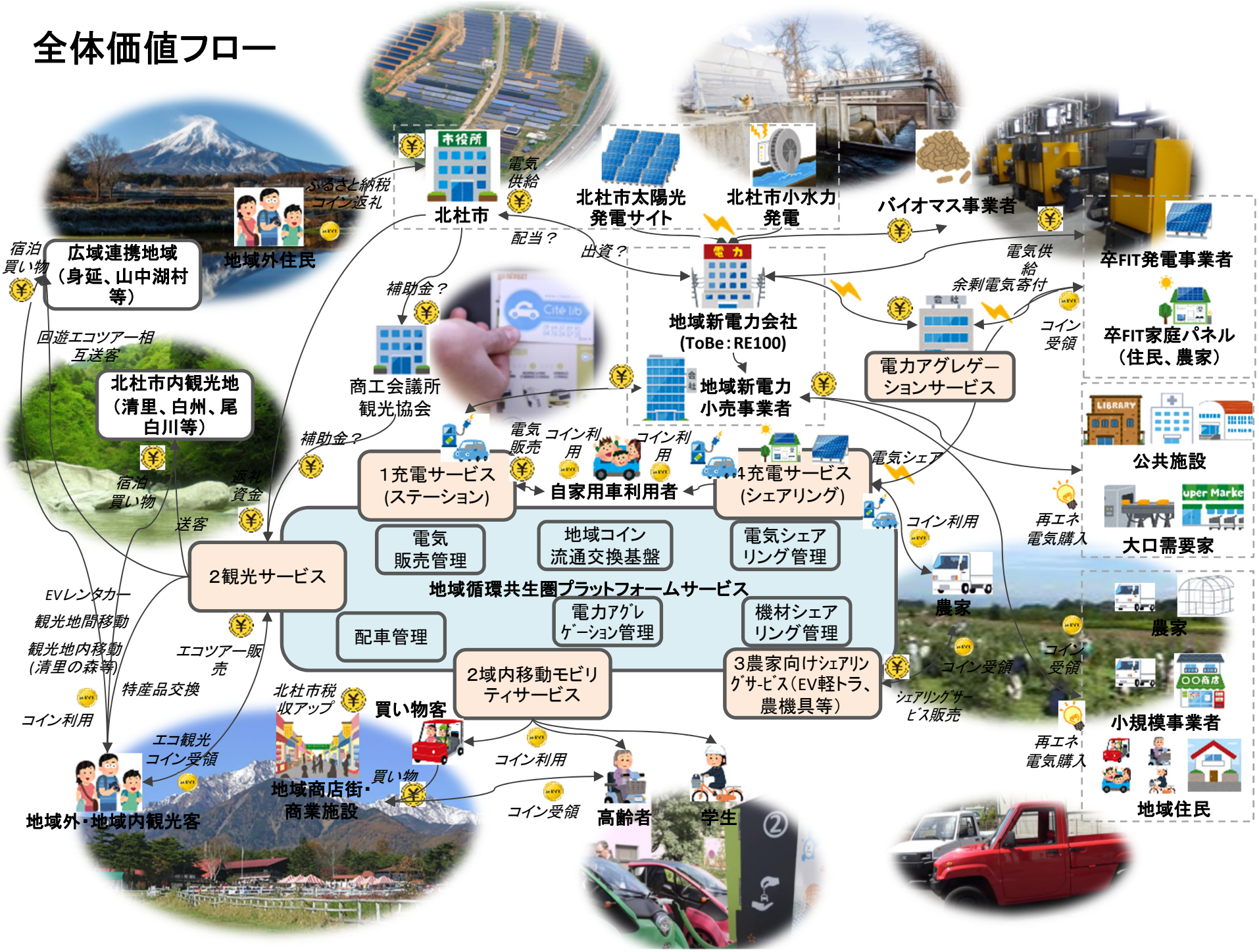
　CO2ゼロの目標を達成するために必要な専門分野を備え、科学的知見に基づいて、2050年CO2ゼロの社会づくりを、支援・サポートすることで、山梨における地域ローカルSDGs達成の核としての役割を担い、いち早く持続可能でwell-beingな脱炭素社会への道筋を見出し、『地域循環共生圏・2050CO2ゼロやまなし』の実現に貢献します。

一般社団法人
ゼロエミやまなし

現時点での地域版マンダラ



全体価値フロー


北杜市
電気供給
ふるさと納税
コイン返礼
北杜市太陽光発電サイト
北杜市小水力発電
バイオマス事業者
地域外住民
宿泊
買い物
広域連携地域（身延、山中湖村等）
配当？
出資？
電気供給
余剰電気寄付
卒FIT発電事業者
卒FIT家庭パネル（住民、農家）
補助金？
地域新電力会社
(ToBe：RE100)
コイン受領
回遊エコツアー相互送客
北杜市内観光地（清里、白州、尾白川等）
商工会議所
観光協会
地域新電力小売事業者
電力アグレゲーションサービス
公共施設
補助金？
電気販売
コイン利用
コイン利用
電気シェア
1充電サービス（ステーション）
自家用車利用者
4充電サービス（シェアリング）
宿泊
買い物
返礼資金
送客
再エネ電気購入
大口需要家
コイン利用
電気販売管理
地域コイン流通交換基盤
電気シェアリング管理
2観光サービス
地域循環共生圏プラットフォームサービス
農家
EVレンタカー
観光地間移動
観光地内移動（清里の森等）
電力アグレゲーション管理
機材シェアリング管理
配車管理
農家
エコツアー販売
コイン受領
コイン受領
特産品交換
2域内移動モビリティサービス
3農家向けシェアリングサービス（EV軽トラ、農機具等）
シェアリングサービス販売
北杜市税収アップ
買い物客
小規模事業者
コイン利用
エコ観光
コイン受領
再エネ電気購入
買い物
コイン利用
地域住民
地域外・地域内観光客
地域商店街・商業施設
コイン受領
高齢者
学生

ありたい地域の未来を実現するために何をするか

ありたい地域の未来

- **2050年には『持続可能でwell-beingなCO2ゼロやまなし』が実現している。**
- **2030年にはSDGsの目標が達成されて持続可能のめどがついている。**

ありたい地域の未来を達成するために、中長期的に見て必要な取組や仕組みは何か

【エネルギーの地産地消の実現】

- 2020年代には卒FITした太陽光発電や小水力発電等を電力源とした**地域新電力会社**を設立。
- EV・超小型モビリティ・グリスロ等がその電力を使用して地域の足として利用される**ゼロカーボン交通**の取組と仕組み。※法律上の課題も要クリア
- 地域の熱需要を化石燃料から**地域にある自然エネルギーへシフト**する取組。
  ※地域の木質燃料等が化石燃料よりも優位になるような取組が必要。
- 地域でつくられる再エネとの共存が進み、**地域で生活する為のエネルギーが、地域内で確保される仕組みの構築。**
- **Society5.0の技術**で地域の恵みを地域の人全員が平等に享受できるようになり、必要なところへシェアもできる仕組み。

【地域のアイデンティティの確立】

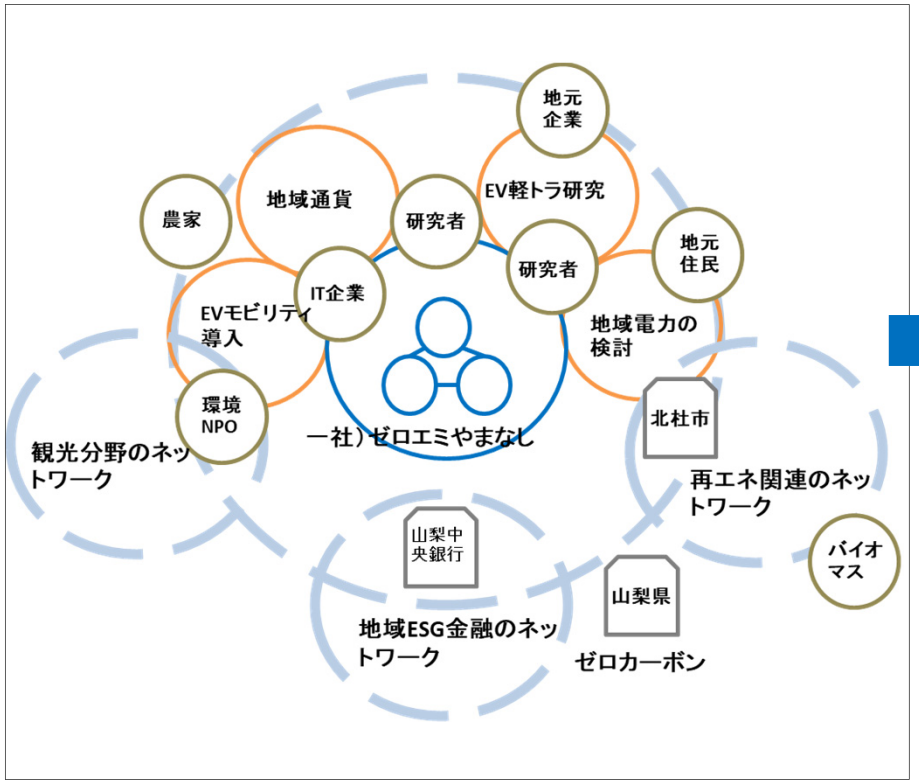
- **地方のゼロカーボン化**により、働き方改革などで**都市からの人の移動**で都市のカーボンの削源に貢献できるような仕組み。
- 地方のゼロカーボンへの**ＥＳＧ投資。**
- 計画的な地域資源の利活用が進み、美しい景観や豊かな自然、生物の多様性や、街並みや歴史が、永続的に継承される仕組み。
- それらによって人々がいきいきとして、楽しく笑顔な、**well-being北杜**が実現する。

今年度取り組みたい事業のタネや取組み（本事業でチャレンジしたい事）

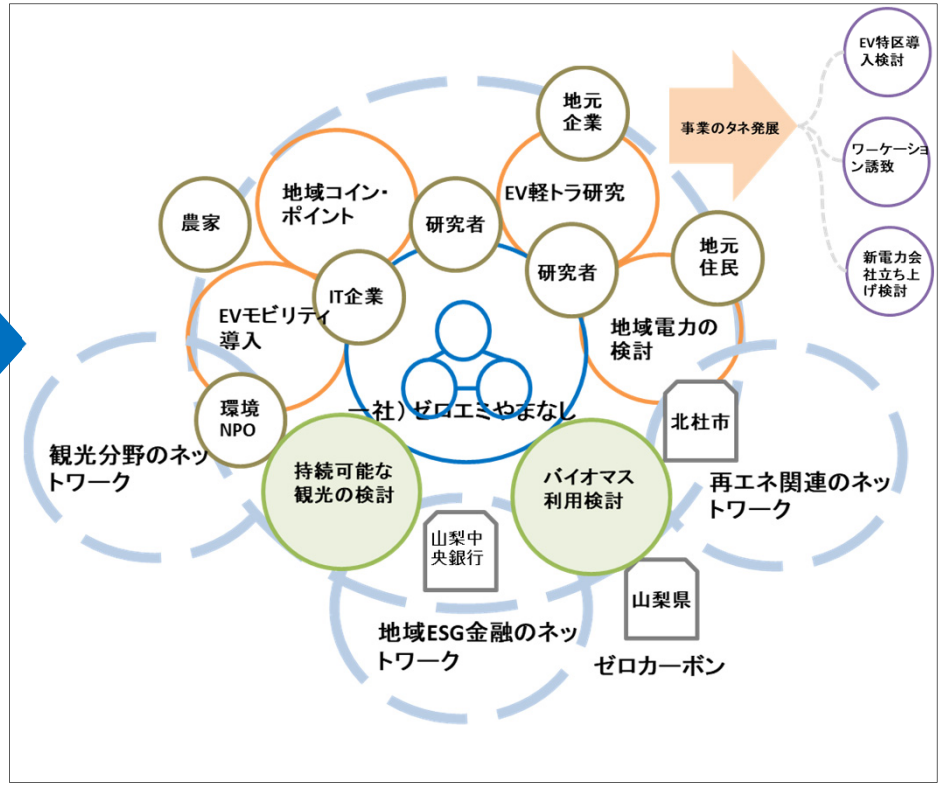
- **地域の木質バイオマスを利用したゼロカーボン熱需要の検討**
- **持続可能なゼロカーボン観光の検討**
- **既存建物のゼロカーボン化ZEH/ZEB/県産材利用**
- **都市と地域で成し遂げるゼロカーボン**

目指す"地域プラットフォーム“のイメージ

2020年4月頃の地域プラットフォームの状況



2021年6月現在の地域プラットフォームの状況



より強化したい地域プラットフォームの機能

- 卒フィット電源活用のための情報照会のハブ機能
- EVや農機具などのシェアリング事業のコーディネート機能
- 持続可能な木質バイオマスエネルギー利用に関わる議論促進、企画調整機能
- 地域のゼロカーボン観光構築のための議論促進、企画調整機能

年間スケジュール（参考資料）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業全体の予定			◆キックオフミーティング ←→ 協定締結（活動予算執行開始）		現地意見交換会				◆中間報告会 ◆中間報告書提出期限		◆活動団体成果報告書提出	◆成果報告会
R2継続 地域新電力の検討 ・北杜市との調整 ・野立て充電スタンド ・ＥＶや小型モビリティ導入・シェアリングの検討 ＊ＩＴプラットフォーム ＊ジオデザイン				◆北杜市PHキックオフ	事業ごとに展開	◆意見交換会					◆報告会 次年度計画	
R3① 地域の木質資源による熱需要のエネルギーシフト ＊ジオデザイン				◆北杜市PHキックオフ	事業ごとに展開	◆意見交換会					◆報告会 次年度計画	
R3② 持続可能なゼロカーボン観光 ＊ジオデザイン				◆北杜市PHキックオフ	事業ごとに展開	◆意見交換会					◆報告会 次年度計画	
R3③ 既存建物のゼロカーボン化 ZEH/ZEB/県産材利用 ＊ジオデザイン				◆北杜市PHキックオフ	事業ごとに展開	◆意見交換会					◆報告会 次年度計画	
R3④ 都市と地方の共同で成し遂げるゼロカーボンの検討				◆北杜市PHキックオフ	事業ごとに展開	◆意見交換会					◆報告会 次年度計画	